



市内循環の優先調達

高橋 光孝



問 平成25年4月より障害者優先調達推進法が施行されたことにより、国や地方公共団体等は障害者就労施設等から優先的に物品等を調達するよう努めることとされている。障害者優先調達推進法の施行前後で変化は起きたのか伺う。

健康福祉部長 意識は一層高まりましたが、物品等の調達は施行前から実施しており、調達等には大きな変化はありません。

問 岩沼市の現在の取り組み(調達内容)を伺う。

社会福祉課長 給食材料等の物品購入や草刈り、清掃などの役務の提供が主なものです。

問 今後の調達目標について伺う。

健康福祉部長 市が事業所に対して提供可能な物品や役務の情報収集を行い、各部署への情報提供やホームページへ反映します。また、調達目標は各部署に積極的に働き掛けを行い、より多くの部署に優先調達を実践してもらうことで拡大を図っていきたいと考えます。

マッチングを増やしては

問 市で買うだけでなく、他とのマッチングをできる機会をつくってはどうか伺う。

社会福祉課長 調達方針を社会福祉課で作成する際に、どの部署でどのようなものが欲しいか聞き取りを行い、事業所にどういったものが提供できるかのマッチングを行います。保育所等についても、少量の物品をその日に納められるか等聞き取りながら行いたいと考えます。

問 令和2年に制定された岩沼市中小企業・小規模企業振興基本条例により、市内企業間の振興及び相互協力に変化は出ているか伺う。

市民経済部長 条例の制定後、市内の事業所を紹介してほしいという問い合わせもあり、変化がはじまっていると認識しています。

問 数値目標を設定するなど、制度化していく考えはないのか伺う。

市民経済部長 意見交換の場で目標をどうするかの話し合いをしていきたいと思います。

◎その他の一般質問
・会計年度任用職員



コロナ禍での東京オリンピック・パラリンピック大会

渡辺ふさ子



問 変異ウイルスが猛威を振るう中、国民や選手、関係者、ボランティアの安全、何より命を最優先に考え、オリパラを中止すべきではないか。見解を伺う。

市長 これまでご支援いただいた多くの皆様に復興した岩沼の姿をお見せし、復興支援への感謝の意を国内外に発信できる良い機会と捉えており、ウイルスの問題があるにしろ、最大限注意しながらやっていきたいと思います。

児童生徒の動員はなぜか

問 6月21日の聖火リレーの小学校応援について、児童生徒を大勢動員するのは岩沼市と松島町だけ。沿道に並ばせるなど、過度な対応を市から各学校に依頼しているのはなぜか伺う。

総務部長 聖火ランナーの姿を見てもらうことで夢と希望を抱いてほしいという願いから、教育委員会と協議の上、ご案内しましたが、14日の知事の記者会見で直接現地に足を運ばず、インターネットのライブ中継で聖火リレーを観戦す

るよう呼び掛けがあり、ルート上にある玉浦小・中学校の児童生徒のみ参加することとしました。

問 以前の情報では、各学校バス3台ずつ、(6学年)5組までである西小学校はピストン輸送で、早く行く組は早く給食を食べて移動との話もあり、私も婦人団体の皆さんと一緒に見直しを求める要望書を提出した。英断に感謝する。

各学校から2名ずつのサポートランナーは予定どおり走るのか。

総務部長 予定どおりです。

問 玉小・玉中の動員数を伺う。

地方創生推進課長 (全児童・生徒)698名の参加予定です。

問 聖火リレーの予算と市の負担額を伺う。

地方創生推進課長 令和3年度当初予算は約486万円で県より機運醸成事業補助金100万円の交付決定を受け充当します。(今回バスのチャーターをやめたため)約150万円を想定しています。

◎その他の一般質問
・水道・下水道の広域化・民営化
・市職員の接遇、窓口対応